

科 目		必・選	担 当 教 員		学 年 ・ 学 科			単位数	授 業 形 態				
基礎製図 (Basic Drawing)		必	靄巻 峰夫		1学年 環境都市工学科			1	半期 週2時間				
授業概要		製図の基礎と規約、製図用機器と製図用紙、平面図形の書き方、投影図の書き方、建設製図の書き方などの基礎的知識について講義及び実習を行う。											
到達目標		①製図の規約を理解し、平面図形および投影図を作図することができる。 (G-1) ②建設製図を理解し、作図することができる。 (G-1)											
評価方法		課題提出物（期限内の提出、図面としての的確さ・見やすさ）（70％）及び小テスト（30％）で評価する。											
教科書等		土木製図：実教出版(株)、製図用器具一式											
内 容										学習・教育目標			
第 1 週		シラバスの説明、製図の基礎と規約								G-1			
第 2 週		製図の基礎と規約（1）製図、製図規格、製図用機器と製図用紙								G-1			
第 3 週		製図の基礎と規約（2）線（その1）								G-1			
第 4 週		製図の基礎と規約（3）線（その2）								G-1			
第 5 週		製図の基礎と規約（4）文字								G-1			
第 6 週		製図の基礎と規約（5）平面図形の書き方								G-1			
第 7 週		製図の基礎と規約（6）投影図の書き方								G-1			
第 8 週		製図の基礎と規約（7）尺度、断面、寸法								G-1			
第 9 週		図面の作り方と表現（1）図面の種類、図面の様式、作図と作図管理、図面の表現方法								G-1			
第10週		図面の作り方と表現（2）軸測投影図、斜投影図								G-1			
第11週		図面の作り方と表現（3）透視図（その1）								G-1			
第12週		図面の作り方と表現（4）透視図（その2）								G-1			
第13週		図面の作り方と表現（5）写図と読図（その1）・護岸								G-1			
第14週		図面の作り方と表現（6）写図と読図（その2）・護岸								G-1			
第15週		図面の作り方と表現（7）写図と読図（その3）・護岸								G-1			
第16週													
第17週													
第18週													
第19週													
第20週													
第21週													
第22週													
第23週													
第24週													
第25週													
第26週													
第27週													
第28週													
第29週													
第30週													
(特記事項)			JABEEとの関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a) d)	d2b) c)	e	f	g	h
			本校の学習 ・教育目標	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
							○						

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。（【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。）

基礎製図 1年

第1週～第6週

シラバスを参照して、授業のスケジュールおよびガイダンスを行う。また、製図の基礎的な知識として、製図用器具（製図用紙、鉛筆、製図板、定規、三角スケール、コンパスなど）の取り扱い及び用途について解説し、さらに図形を表現する線（実線、破線、一点鎖線、二点鎖線）と文字（数字、英字、かな、漢字）等の用途及び種類について学習し、それらの実習を行う。

第7週

平面図形の書き方について説明し、簡単な平面図形の作図を行う。

第8週～第9週

投影図の種類や書き方について説明し、簡単な投影図の作図を行う。

第10週～第12週

寸法の記入法や勾配など、建設製図の基礎知識について説明する。

第13週～第15週

簡単な建設製図について作図を行う。

それぞれの作図方法について説明後、簡単な小テストを実施し、理解を深める。